



令和6年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

令和5年11月14日
上場取引所 東

上場会社名 鉄建建設株式会社
 コード番号 1815 URL <https://www.tekken.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊藤 泰司
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部経理部長 (氏名) 岩本 賢司 TEL 03-3221-2158
 四半期報告書提出予定日 令和5年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

1. 令和6年3月期第2四半期の連結業績（令和5年4月1日～令和5年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
令和6年3月期第2四半期	85,053	16.8	△522	—	753	△57.9	3,408	199.8
令和5年3月期第2四半期	72,815	5.0	790	△69.7	1,790	△33.9	1,136	△36.3

(注) 包括利益 令和6年3月期第2四半期 6,925百万円 (233.0%) 令和5年3月期第2四半期 2,079百万円 (4.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
令和6年3月期第2四半期	224.53	—
令和5年3月期第2四半期	75.43	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
令和6年3月期第2四半期	221,679	70,374	31.5
令和5年3月期	183,396	65,543	35.5

(参考) 自己資本 令和6年3月期第2四半期 69,902百万円 令和5年3月期 65,077百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
令和5年3月期	—	—	—	80.00	80.00
令和6年3月期	—	—	—	—	—
令和6年3月期(予想)	—	—	—	80.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 令和6年3月期の連結業績予想（令和5年4月1日～令和6年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	173,000	7.6	300	△75.7	1,000	3.6	3,500	48.2	231.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

連結業績予想の修正については、本日（令和5年11月14日）公表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	令和6年3月期2Q	15,668,956株	令和5年3月期	15,668,956株
② 期末自己株式数	令和6年3月期2Q	563,358株	令和5年3月期	131,909株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	令和6年3月期2Q	15,179,821株	令和5年3月期2Q	15,072,252株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記予想は本資料の決算発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の2ページをご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	8
3. 補足情報	9
(1) 個別受注高	9
(2) 個別完成工事高	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、内閣各種政策の効果もあり、景気は緩やかな回復傾向が続きました。先行きにつきましては、世界的な金融引締め等が続く中、海外景気の下振れがわが国の景気を下押しするリスクとなっており、物価上昇、供給面での制約、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要があります。

建設業界におきましては、公共投資は底堅く推移し、民間投資も企業の設備投資意欲は堅調ですが、建設工事に対する投資には慎重姿勢が窺えます。技能労働者不足や建設資材価格の高止まりなど、業界を取り巻く環境は引き続き厳しい状況にありました。

このような経済情勢のもと、当社グループの当第2四半期連結累計期間における連結業績につきましては、手持工事の進捗により完成工事高が増加したものの、主に建築工事において建設資材の高騰や作業員不足に伴う労務費の上昇によるコスト増加分の価格転嫁が進まなかったこと、円安の進行による海外工事の収支悪化等が売上総利益の押し下げ要因となりました。一方で、為替差益等による営業外収支の改善や固定資産売却益の計上が、親会社株主に帰属する四半期純利益の前年同四半期に対する大幅な増益要因となりました。

結果として、売上高は85,053百万円（前年同四半期比16.8%増）、営業損失522百万円（前年同四半期は営業利益790百万円）、経常利益753百万円（前年同四半期比57.9%減）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益3,408百万円（前年同四半期比199.8%増）となりました。

なお、当社グループの主たる事業である建設事業においては、契約により工事の完成引渡し第4四半期連結会計期間に集中しているため、第1四半期連結会計期間から第3四半期連結会計期間における完成工事高に比べ、第4四半期連結会計期間の完成工事高が多くなるといった季節的変動があります。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ38,282百万円増加し221,679百万円となりました。主な要因は、受取手形・完成工事未収入金等の増加27,571百万円、投資有価証券の増加5,152百万円、流動資産のその他の増加2,914百万円です。負債合計は、前連結会計年度末に比べ33,452百万円増加し151,305百万円となりました。主な要因は、短期借入金の増加32,199百万円です。純資産合計は、前連結会計年度末に比べ4,830百万円増加し70,374百万円となりました。主な要因は、その他有価証券評価差額金の増加3,480百万円、利益剰余金の増加2,686百万円です。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向を踏まえ、令和5年5月12日に公表しました令和6年3月期通期の業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日（令和5年11月14日）公表しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

現時点での業績見通しについて

令和6年3月期通期業績予想

	連 結		個 別	
	予想数値	対前期増減率	予想数値	対前期増減率
売 上 高	173,000百万円	7.6%	171,000百万円	8.7%
営 業 利 益	300百万円	△75.7%	△300百万円	—
経 常 利 益	1,000百万円	3.6%	500百万円	7.9%
当期純利益	3,500百万円	48.2%	3,100百万円	39.8%

※連結の当期純利益につきましては、親会社株主に帰属する当期純利益を記載しています。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (令和5年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (令和5年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	17,189	19,636
受取手形・完成工事未収入金等	86,501	114,073
不動産事業未収入金	11	0
販売用不動産	74	329
未成工事支出金	2,021	1,659
不動産事業支出金	1,566	2,897
その他の棚卸資産	255	201
その他	8,555	11,469
貸倒引当金	△9	△12
流動資産合計	116,166	150,256
固定資産		
有形固定資産	32,763	31,649
無形固定資産	810	921
投資その他の資産		
投資有価証券	30,679	35,831
退職給付に係る資産	762	791
その他	4,944	4,895
貸倒引当金	△2,729	△2,666
投資その他の資産合計	33,655	38,852
固定資産合計	67,230	71,422
資産合計	183,396	221,679

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (令和5年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (令和5年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	46,526	43,352
短期借入金	22,918	55,117
未払金	4,544	3,686
未成工事受入金	6,871	7,467
工事損失引当金	2,479	1,812
賞与引当金	1,313	1,884
その他の引当金	191	229
その他	16,964	21,414
流動負債合計	101,810	134,965
固定負債		
長期借入金	7,115	6,204
再評価に係る繰延税金負債	1,762	1,531
退職給付に係る負債	6,014	6,060
その他	1,149	2,543
固定負債合計	16,042	16,339
負債合計	117,852	151,305
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,293	18,293
資本剰余金	5,329	5,329
利益剰余金	30,563	33,250
自己株式	△246	△1,092
株主資本合計	53,939	55,780
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,123	11,603
土地再評価差額金	3,247	2,721
退職給付に係る調整累計額	△233	△203
その他の包括利益累計額合計	11,137	14,122
非支配株主持分	466	471
純資産合計	65,543	70,374
負債純資産合計	183,396	221,679

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 令和4年4月1日 至 令和4年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 令和5年4月1日 至 令和5年9月30日)
売上高		
完成工事高	70,788	83,137
兼業事業売上高	2,027	1,915
売上高合計	72,815	85,053
売上原価		
完成工事原価	64,918	78,492
兼業事業売上原価	1,579	1,454
売上原価合計	66,498	79,947
売上総利益		
完成工事総利益	5,869	4,644
兼業事業総利益	447	461
売上総利益合計	6,316	5,105
販売費及び一般管理費	5,526	5,628
営業利益又は営業損失(△)	790	△522
営業外収益		
受取配当金	288	298
匿名組合投資利益	555	—
為替差益	312	1,104
その他	25	51
営業外収益合計	1,182	1,454
営業外費用		
支払利息	160	151
その他	21	27
営業外費用合計	182	178
経常利益	1,790	753
特別利益		
固定資産売却益	—	3,990
投資有価証券売却益	—	6
その他	—	238
特別利益合計	—	4,235
特別損失		
固定資産売却損	13	3
減損損失	55	—
固定資産撤去費用	—	12
その他	16	0
特別損失合計	85	16
税金等調整前四半期純利益	1,705	4,972
法人税、住民税及び事業税	541	1,927
法人税等調整額	26	△371
法人税等合計	568	1,556
四半期純利益	1,136	3,415
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	7
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,136	3,408

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 令和4年4月1日 至 令和4年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 令和5年4月1日 至 令和5年9月30日)
四半期純利益	1,136	3,415
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	934	3,480
退職給付に係る調整額	8	29
その他の包括利益合計	943	3,510
四半期包括利益	2,079	6,925
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,079	6,918
非支配株主に係る四半期包括利益	0	7

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 令和4年4月1日 至 令和4年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連 結損益計 算書計上 額(注3)
	土木 工事	建築 工事	不動産 事業	付帯 事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	38,509	32,278	1,822	25	72,635	179	72,815	—	72,815
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	187	118	1,563	1,869	—	1,869	△1,869	—
計	38,509	32,466	1,940	1,588	74,505	179	74,685	△1,869	72,815
セグメント利益 又は損失(△)	1,096	△654	221	7	672	109	781	8	790

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、スポーツ施設運営等の事業を含んでいます。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去です。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「その他」セグメントにおいて、スポーツ施設の建物の解体費用に見積りの変更があったため、固定資産の減損損失を55百万円計上しています。

II 当第2四半期連結累計期間(自 令和5年4月1日 至 令和5年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連 結損益計 算書計上 額(注3)
	土木 工事	建築 工事	不動産 事業	付帯 事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	44,453	38,684	1,729	56	84,923	129	85,053	—	85,053
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	120	1,470	1,590	—	1,590	△1,590	—
計	44,453	38,684	1,849	1,527	86,514	129	86,644	△1,590	85,053
セグメント利益 又は損失(△)	1,074	△1,871	116	33	△646	126	△520	△1	△522

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理店等の事業を含んでいます。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去です。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っています。
2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(重要な後発事象)

令和5年10月上旬にミャンマー連邦共和国バゴー地方域で発生した大雨による洪水により、当社が施工中の工事に被害が発生しています。

当該洪水による被害の状況、復旧の見通し、今後の経営成績等に与える影響については調査中であり、現時点で損失等の金額を合理的に見積もることは困難な状況です。

3. 補足情報

(1) 個別受注高

①受注実績

(単位：百万円)

区分		前第2四半期累計期間 自 令和4年4月1日 至 令和4年9月30日		当第2四半期累計期間 自 令和5年4月1日 至 令和5年9月30日		比較増減	増減率	
建設事業	土木	国内官公庁	12,507	17.2%	23,222	24.4%	10,714	85.7%
		国内民間	16,373	22.5%	26,145	27.4%	9,771	59.7%
		海外	2,144	2.9%	2,456	2.6%	312	14.6%
		計	31,025	42.6%	51,824	54.4%	20,799	67.0%
	建築	国内官公庁	855	1.1%	2,474	2.6%	1,619	189.4%
		国内民間	41,018	56.3%	40,938	43.0%	△79	△0.2%
		海外	—	—	0	0.0%	0	—
		計	41,873	57.4%	43,414	45.6%	1,540	3.7%
	合計	国内官公庁	13,362	18.3%	25,696	27.0%	12,334	92.3%
		国内民間	57,391	78.8%	67,083	70.4%	9,691	16.9%
		海外	2,144	2.9%	2,457	2.6%	313	14.6%
		計	72,898	100.0%	95,238	100.0%	22,339	30.6%
うち鉄道		27,596	37.9%	43,025	45.2%	15,428	55.9%	

(注) 1. パーセント表示は構成比率

2. 当該四半期累計期間前に受注した工事で、契約の変更により請負金額に増減のあるものについては、当該四半期累計期間受注高にその増減を含みます。また、当該四半期累計期間前に外貨建てで受注した工事で、当該四半期累計期間中の為替変動により請負金額に増減があるものについても同様に処理しています。

②個別受注予想

	通期	
令和6年3月期予想	180,000百万円	△4.2%
令和5年3月期実績	187,871百万円	23.9%

(注) パーセント表示は、前年同期比増減率

(2) 個別完成工事高

(単位：百万円)

区分		前第2四半期累計期間 自 令和4年4月1日 至 令和4年9月30日		当第2四半期累計期間 自 令和5年4月1日 至 令和5年9月30日		比較増減	増減率	
建設事業	土木	国内官公庁	17,611	24.9%	21,567	26.0%	3,956	22.5%
		国内民間	15,781	22.3%	18,118	21.9%	2,336	14.8%
		海外	4,781	6.8%	4,454	5.4%	△326	△6.8%
		計	38,173	54.0%	44,140	53.3%	5,966	15.6%
	建築	国内官公庁	3,483	5.0%	1,647	2.0%	△1,836	△52.7%
		国内民間	28,983	41.0%	36,915	44.6%	7,931	27.4%
		海外	—	—	121	0.1%	121	—
		計	32,466	46.0%	38,684	46.7%	6,217	19.2%
	合計	国内官公庁	21,094	29.9%	23,214	28.0%	2,119	10.1%
		国内民間	44,764	63.3%	55,033	66.5%	10,268	22.9%
		海外	4,781	6.8%	4,576	5.5%	△204	△4.3%
		計	70,640	100.0%	82,824	100.0%	12,184	17.3%
うち鉄道		27,524	39.0%	30,574	36.9%	3,049	11.1%	

(注) パーセント表示は構成比率